



## 湾岸・アラビア半島地域ニュース

UAE：プランアブダビ 2030 鉄道・アブダビ周辺島開発計画 (5月6、11日付現地各紙)

ファラー・アル・アハビィ・アブダビ都市計画評議会(UPC)議長は、総合都市計画プランアブダビ 2030 に基づいて 2015 年までの今後 7 年間で地上及び地下での鉄道敷設を含めた公共交通網の整備計画について公表した。またアブダビ島周辺島(アル・スワ島等)の開発計画及び進捗状況についても報じられている。

### 1. 公共交通網の整備

UPC は、2015 年までにアブダビの中心部の人口は 130 万人を超えると予想しており、敷地が狭いアブダビ島は個人車による移動では交通渋滞を引き起こすため、特に地下鉄を中心とした鉄道施設が必要であり、バス等の公共交通網も整備される予定である。コンサルタントとして昨年 12 月に英 Mott・MacDonald 社及び Steer Davies Gleave 社の 2 社が選定されている。

#### <アブダビ市縦断鉄道>

サディヤット島、アル・ミナ港を 2 つの出発点として合流し、アブダビ島中心街を經由する。そしてエアポート道路に沿ってグランド・モスク駅、新副都心駅、ラハ・ビーチ等を經由し、アブダビ国際空港に至る。

#### <アブダビ市横断鉄道>

東側のアル・リーム島から西側のマリナ・モールまでを結ぶ。

### 2. アル・スワ島他の開発計画

現在、アブダビ本島に集中している商業機関をアブダビ本島の北東方面、アル・スワ島、アル・リーム島等の北東方面周辺島に拡張する計画である。開発計画にはアブダビ証券取引所本部、オフィス、ホテル、各種小売店及び住居等が設置される。またアブダビ本島及び周辺島(サディヤット島、アル・リーム島)と連結するための 13 本の橋梁建設等が含まれ、アル・スワ島が将来の商業センターとなる。加えて中東地域では、最初となるクレーブランド病院の設置も計画されており、最新の医療サービスが提供される予定である。